



平成28年7月29日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 高田工業所  
代 表 者 代表取締役社長 高田 寿一郎  
(コード番号 1966)  
問合せ先責任者 総務部長 副島 淳一  
(TEL 093-632-2631)

(訂正)「平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、平成26年8月6日で公表いたしました「平成27年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

### 1. 訂正の理由及び経緯

訂正の理由及び経緯につきましては、平成28年7月29日付「過年度の有価証券報告書等及び決算短信等の訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には\_\_\_\_下線を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月6日  
上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 高田工業所  
 コード番号 1966 URL <http://www.takada.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 寿一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 牟田 郁二 TEL 093-632-2631  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日  
 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	12,508	48.8	386	-	398	-	230	-
26年3月期第1四半期	8,407	△15.4	△179	-	△173	-	△130	-

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 288百万円 (-%) 26年3月期第1四半期 △65百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	36.34	7.62
26年3月期第1四半期	△20.66	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	30,644	9,017	28.3
26年3月期	26,815	9,446	34.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 8,684百万円 26年3月期 9,113百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0.00	-	10.00	10.00
27年3月期	-				
27年3月期(予想)		0.00	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	18.1	800	247.2	780	236.5	460	296.6	72.67
通期	43,800	10.5	700	29.2	600	12.4	280	19.9	37.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	7,220,950株	26年3月期	7,220,950株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	890,765株	26年3月期	890,765株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	6,330,185株	26年3月期1Q	6,331,005株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(百万円未満切捨て)

(参考) 個別業績の概要

1. 平成27年3月期第1四半期の個別業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 個別経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	11,469	56.5	377	—	450	—	288	—
26年3月期第1四半期	7,329	△21.8	△164	—	△103	—	△65	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	45.62	9.57
26年3月期第1四半期	△10.33	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	28,661	8,382	29.2
26年3月期	24,508	8,798	35.9

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 8,382百万円 26年3月期 8,798百万円

2. 平成27年3月期の個別業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	20,500	19.7	750	340.0	800	246.0	500	279.4	78.99
通期	38,500	12.9	530	31.2	500	10.5	220	10.7	27.54

(注) 直近に公表されている業績予想 (個別) からの修正の有無: 有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

(注) 個別業績の概要につきましては、法定開示における四半期レビュー手続の対象外であります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

○ B種株式 (優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
26年3月期	—	0.000	—	10.440	10.440
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期 (予想)	—	0.000	—	未定	未定

(注) 平成27年3月期の予想につきましては、配当年率が平成27年4月1日の日本円TIBOR (6ヶ月物) に1.00%を加えた率による予定のため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等により景気減速が懸念されたものの、デフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けた各種政策効果のもと、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、景気回復により受注環境が好転する動きも一部にはありましたが、グローバル経済に対応する為のお客様の国内設備の海外移転や統廃合が進む中、熾烈な価格競争が継続いたしました。

このような状況下、当社グループといたしましては、平成24年度から平成26年度までを実施期間とする『中期経営計画』の最終年度として、各事業(プラント事業、海外事業、原子力事業、装置事業)の基本方針・事業戦略の方向性は維持していくとともに、外部環境の変化のスピードに対応していくため、新たな重点施策である「エンジニアリング技術の強化・拡大」、「施工体制の再構築」、「本社管理業務の効率化」を追加することで、構造的変革への取り組みを推進中であります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上面につきましては、化学プラントの定修工事に加え、製鉄プラント、電力設備、エレクトロニクス関連設備等の建設工事が増加いたしました結果、連結売上高は125億8百万円(前年同四半期比48.8%増)となりました。

また、損益面につきましては、熾烈な価格競争による受注価格の下落が継続したものの、売上高が増加したことに加え、工事運営の効率化、コストダウンの推進による原価率の低減に努めてまいりました結果、連結営業利益は3億8千6百万円(前年同四半期は連結営業損失1億7千9百万円)、連結経常利益は3億9千8百万円(前年同四半期は連結経常損失1億7千3百万円)、連結四半期純利益は2億3千万円(前年同四半期は連結四半期純損失1億3千万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、306億4千4百万円で前連結会計年度末より38億2千9百万円増加しました。増加の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が42億5千9百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、216億2千6百万円で前連結会計年度末より42億5千7百万円増加しました。増加の主な要因は、支払手形・工事未払金等が10億3千7百万円、短期借入金が18億7千1百万円、退職給付に係る負債が8億5千3百万円増加したこと等によるものです。

純資産は、90億1千7百万円で前連結会計年度末より4億2千8百万円減少しました。減少の主な要因は、利益剰余金が4億7千8百万円減少したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、平成26年5月14日の「平成26年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想を修正いたしております。なお、通期の業績予想につきましては、当業界の経営環境が依然として厳しく、今後も不透明な状況が継続することが予想されることから、当初の予想数値を据え置いております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の算定方法等を変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が9億4千1百万円増加し、利益剰余金が6億8百万円減少しています。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,943,755	1,517,116
受取手形・完成工事未収入金等	<u>13,555,124</u>	<u>17,814,256</u>
有価証券	60,000	30,000
未成工事支出金	<u>2,129,994</u>	<u>1,656,625</u>
その他のたな卸資産	89,966	110,093
繰延税金資産	<u>102,627</u>	<u>61,429</u>
その他	131,112	500,596
貸倒引当金	<u>△11,075</u>	<u>△13,565</u>
流動資産合計	<u>18,001,505</u>	<u>21,676,553</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,591,887	2,550,404
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	257,918	238,376
土地	4,174,000	4,173,962
建設仮勘定	10,162	12,061
その他（純額）	59,328	57,122
有形固定資産合計	<u>7,093,297</u>	<u>7,031,927</u>
無形固定資産	271,912	254,387
投資その他の資産		
投資有価証券	424,064	445,949
繰延税金資産	<u>757,158</u>	<u>962,396</u>
その他	281,875	293,178
貸倒引当金	<u>△14,656</u>	<u>△20,162</u>
投資その他の資産合計	<u>1,448,441</u>	<u>1,681,361</u>
固定資産合計	<u>8,813,650</u>	<u>8,967,677</u>
資産合計	<u>26,815,156</u>	<u>30,644,230</u>
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,553,875	8,590,951
短期借入金	5,529,000	7,400,000
未払法人税等	<u>176,594</u>	<u>116,387</u>
未成工事受入金	167,648	255,805
完成工事補償引当金	2,810	3,230
工事損失引当金	3,481	-
事業整理損失引当金	27,067	26,134
その他	<u>544,007</u>	<u>1,017,898</u>
流動負債合計	<u>14,004,484</u>	<u>17,410,407</u>
固定負債		
長期借入金	510,000	510,000
再評価に係る繰延税金負債	698,976	698,976
退職給付に係る負債	2,006,298	2,859,653
その他	149,031	147,285
固定負債合計	<u>3,364,306</u>	<u>4,215,914</u>
負債合計	<u>17,368,790</u>	<u>21,626,322</u>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,642,350	3,642,350
資本剰余金	66	66
利益剰余金	<u>6,968,132</u>	<u>6,480,881</u>
自己株式	△24,009	△24,009
株主資本合計	<u>10,586,538</u>	<u>10,099,288</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,675	38,990
土地再評価差額金	△614,748	△614,748
為替換算調整勘定	△189,060	△200,319
退職給付に係る調整累計額	△694,414	△638,385
その他の包括利益累計額合計	<u>△1,472,547</u>	<u>△1,414,462</u>
少数株主持分	332,373	333,083
純資産合計	<u>9,446,365</u>	<u>9,017,908</u>
負債純資産合計	<u>26,815,156</u>	<u>30,644,230</u>



（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）
完成工事高	8,407,050	12,508,701
完成工事原価	7,976,200	11,491,109
完成工事総利益	430,850	1,017,592
販売費及び一般管理費	609,857	631,509
営業利益又は営業損失（△）	△179,007	386,083
営業外収益		
受取利息	3,257	2,230
受取配当金	3,842	5,018
受取賃貸料	6,456	6,457
労災保険料等還付金	4,823	20,335
その他	14,326	8,967
営業外収益合計	32,706	43,009
営業外費用		
支払利息	15,089	17,227
売上債権売却損	5,818	3,809
その他	6,589	9,886
営業外費用合計	27,498	30,923
経常利益又は経常損失（△）	△173,799	398,168
特別損失		
固定資産除却損	5,915	1,367
特別損失合計	5,915	1,367
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失（△）	△179,714	396,801
法人税、住民税及び事業税	18,319	35,060
法人税等調整額	△58,693	131,307
法人税等合計	△40,374	166,367
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	△139,340	230,433
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△8,555	394
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△130,785	230,038

（四半期連結包括利益計算書）  
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	△139,340	230,433
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,320	13,314
為替換算調整勘定	71,304	△10,919
退職給付に係る調整額	-	56,028
その他の包括利益合計	73,625	58,423
四半期包括利益	△65,715	288,857
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△66,696	288,123
少数株主に係る四半期包括利益	981	733

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（訂正前）



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月6日  
上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 高田工業所  
 コード番号 1966 URL <http://www.takada.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 寿一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 牟田 郁二 TEL 093-632-2631  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	12,827	54.5	497	—	509	—	313	—
26年3月期第1四半期	8,304	△15.9	△148	—	△143	—	△108	—

（注）包括利益 27年3月期第1四半期 371百万円（-％） 26年3月期第1四半期 △43百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	49.47	10.37
26年3月期第1四半期	△17.14	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	30,587	8,985	28.3
26年3月期	26,641	9,331	33.8

（参考）自己資本 27年3月期第1四半期 8,652百万円 26年3月期 8,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—				
27年3月期（予想）		0.00	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	23,000	18.4	800	293.9	780	281.5	460	374.9	72.67
通期	43,800	10.3	700	35.5	600	18.0	280	25.6	37.02

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	7,220,950株	26年3月期	7,220,950株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	890,765株	26年3月期	890,765株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	6,330,185株	26年3月期1Q	6,331,005株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（百万円未満切捨て）

（参考）個別業績の概要

1. 平成27年3月期第1四半期の個別業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

（1）個別経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	11,787	63.1	489	—	562	—	371	—
26年3月期第1四半期	7,226	△22.4	△133	—	△73	—	△43	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	58.75	12.32
26年3月期第1四半期	△6.81	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	28,604	8,344	29.2
26年3月期	24,335	8,676	35.7

（参考）自己資本 27年3月期第1四半期 8,344百万円 26年3月期 8,676百万円

2. 平成27年3月期の個別業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	20,500	19.9	750	424.1	800	292.4	500	343.8	78.99
通期	38,500	12.7	530	40.0	500	17.0	220	17.0	27.54

（注）直近に公表されている業績予想（個別）からの修正の有無：有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

（注）個別業績の概要につきましては、法定開示における四半期レビュー手続の対象外であります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

○ B種株式（優先株式）

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
26年3月期	—	0.000	—	10.440	10.440
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期（予想）	—	0.000	—	未定	未定

（注）平成27年3月期の予想につきましては、配当年率が平成27年4月1日の日本円TIBOR（6ヶ月物）に1.00%を加えた率による予定のため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等により景気減速が懸念されたものの、デフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けた各種政策効果のもと、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、景気回復により受注環境が好転する動きも一部にはありましたが、グローバル経済に対応する為のお客様の国内設備の海外移転や統廃合が進む中、熾烈な価格競争が継続いたしました。

このような状況下、当社グループといたしましては、平成24年度から平成26年度までを実施期間とする『中期経営計画』の最終年度として、各事業(プラント事業、海外事業、原子力事業、装置事業)の基本方針・事業戦略の方向性は維持していくとともに、外部環境の変化のスピードに対応していくため、新たな重点施策である「エンジニアリング技術の強化・拡大」、「施工体制の再構築」、「本社管理業務の効率化」を追加することで、構造的変革への取り組みを推進中であります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上面につきましては、化学プラントの定修工事に加え、製鉄プラント、電力設備、エレクトロニクス関連設備等の建設工事が増加いたしました結果、連結売上高は128億2千7百万円(前年同四半期比54.5%増)となりました。

また、損益面につきましては、熾烈な価格競争による受注価格の下落が継続したものの、売上高が増加したことに加え、工事運営の効率化、コストダウンの推進による原価率の低減に努めてまいりました結果、連結営業利益は4億9千7百万円(前年同四半期は連結営業損失1億4千8百万円)、連結経常利益は5億9百万円(前年同四半期は連結経常損失1億4千3百万円)、連結四半期純利益は3億1千3百万円(前年同四半期は連結四半期純損失1億8百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、305億8千7百万円で前連結会計年度末より39億4千5百万円増加しました。増加の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が46億2百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、216億1百万円で前連結会計年度末より42億9千万円増加しました。増加の主な要因は、支払手形・工事未払金等が10億3千7百万円、短期借入金が18億7千1百万円、退職給付に係る負債が8億5千3百万円増加したこと等によるものです。

純資産は、89億8千5百万円で前連結会計年度末より3億4千5百万円減少しました。減少の主な要因は、利益剰余金が4億4百万円減少したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、平成26年5月14日の「平成26年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想を修正いたしております。なお、通期の業績予想につきましては、当業界の経営環境が依然として厳しく、今後も不透明な状況が継続することが予想されることから、当初の予想数値を据え置いております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の算定方法等を変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が9億4千1百万円増加し、利益剰余金が6億8百万円減少しています。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。



3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,943,755	1,517,116
受取手形・完成工事未収入金等	<u>13,461,819</u>	<u>18,064,780</u>
有価証券	60,000	30,000
未成工事支出金	<u>2,000,514</u>	<u>1,320,195</u>
その他のたな卸資産	89,966	110,093
繰延税金資産	<u>178,534</u>	<u>34,326</u>
その他	131,112	500,596
貸倒引当金	<u>△11,075</u>	<u>△13,565</u>
流動資産合計	<u>17,854,629</u>	<u>21,563,543</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,591,887	2,550,404
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	257,918	238,376
土地	4,174,000	4,173,962
建設仮勘定	10,162	12,061
その他（純額）	59,328	57,122
有形固定資産合計	<u>7,093,297</u>	<u>7,031,927</u>
無形固定資産	271,912	254,387
投資その他の資産		
投資有価証券	424,064	445,949
繰延税金資産	<u>730,793</u>	<u>1,018,225</u>
その他	281,875	293,178
貸倒引当金	<u>△14,656</u>	<u>△20,162</u>
投資その他の資産合計	<u>1,422,077</u>	<u>1,737,190</u>
固定資産合計	<u>8,787,286</u>	<u>9,023,506</u>
資産合計	<u>26,641,915</u>	<u>30,587,049</u>
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,553,875	8,590,951
短期借入金	5,529,000	7,400,000
未払法人税等	<u>131,048</u>	<u>79,104</u>
未成工事受入金	167,648	255,805
完成工事補償引当金	2,810	3,230
工事損失引当金	3,481	-
事業整理損失引当金	27,067	26,134
その他	<u>531,574</u>	<u>1,030,137</u>
流動負債合計	<u>13,946,506</u>	<u>17,385,363</u>
固定負債		
長期借入金	510,000	510,000
再評価に係る繰延税金負債	698,976	698,976
退職給付に係る負債	2,006,298	2,859,653
その他	149,031	147,285
固定負債合計	<u>3,364,306</u>	<u>4,215,914</u>
負債合計	<u>17,310,812</u>	<u>21,601,278</u>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,642,350	3,642,350
資本剰余金	66	66
利益剰余金	<u>6,852,869</u>	<u>6,448,744</u>
自己株式	△24,009	△24,009
株主資本合計	<u>10,471,275</u>	<u>10,067,151</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,675	38,990
土地再評価差額金	△614,748	△614,748
為替換算調整勘定	△189,060	△200,319
退職給付に係る調整累計額	△694,414	△638,385
その他の包括利益累計額合計	<u>△1,472,547</u>	<u>△1,414,462</u>
少数株主持分	332,373	333,083
純資産合計	<u>9,331,102</u>	<u>8,985,771</u>
負債純資産合計	<u>26,641,915</u>	<u>30,587,049</u>

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）
完成工事高	8,304,493	12,827,061
完成工事原価	7,848,140	11,708,020
完成工事総利益	456,352	1,119,040
販売費及び一般管理費	604,889	621,243
営業利益又は営業損失（△）	△148,537	497,797
営業外収益		
受取利息	3,257	2,230
受取配当金	3,842	5,018
受取賃貸料	6,456	6,457
労災保険料等還付金	4,823	20,335
その他	14,326	8,967
営業外収益合計	32,706	43,009
営業外費用		
支払利息	15,089	17,227
売上債権売却損	5,818	3,809
その他	6,589	9,886
営業外費用合計	27,498	30,923
経常利益又は経常損失（△）	△143,329	509,882
特別損失		
固定資産除却損	5,915	1,367
特別損失合計	5,915	1,367
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△149,244	508,515
法人税、住民税及び事業税	18,319	42,831
法人税等調整額	△50,497	152,124
法人税等合計	△32,177	194,956
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△117,066	313,559
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△8,555	394
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△108,511	313,164

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	<u>△117,066</u>	<u>313,559</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,320	13,314
為替換算調整勘定	71,304	△10,919
退職給付に係る調整額	-	56,028
その他の包括利益合計	<u>73,625</u>	<u>58,423</u>
四半期包括利益	<u>△43,441</u>	<u>371,983</u>
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△44,422</u>	<u>371,249</u>
少数株主に係る四半期包括利益	981	733

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。